



上産発第 224号
平成19年4月27日

国土交通省道路局長 様

山口県熊毛郡上関町
上関町長 柏原重海



中期的な計画の作成に向けて

平成18年12月8日に道路特定財源の見直しに関する具体策が閣議決定されましたことは、既に、存じておりました。しかしながら、本町のように小さな、しかも、少子高齢化が著しく、人口も4千弱で、更に地理的にも末端に位置し、幹線道路すら未整備の自治体にとりましては、非常に残念に思います。すでに、アンケートやインタビューの分析結果は、示されておりますが、本町におきましては、都市部のように、JRや地下鉄等の公共機関がございません。したがって、車に頼る以外に方法はございません。そういたしますと、当然道路整備が必要不可欠となって参ります。

もちろん、国際競争力の強化に貢献する空港や港湾へのアクセスも大切なことだと考えますが、私どものような、整備の遅れている、地方の田舎の日常生活に必要な移動のための道路整備もまた重要なことだと考えております。

ただ、閣議決定されました中には、特に、地域間格差への対応や生活者重視の視点を踏まえつつ、地方の活性化や自立に必要な地域の基幹道路の整備や渋滞解消のためのバイパス整備、高速道路や高次医療施設への広域的アクセスの強化など、地域の自主性にも配慮しながら、適切に措置するとございますので、是非、中期計画の中には、国道のみならず、地域の幹線道路であります県道や町道整備までへの特段のご配慮を強く要望するものであります。